

NPO 法人ブレイブサークル運営委員会 活動報告（平成 26 年第 1 四半期）

盛夏の候

会員の皆様におかれましては、お変わりなくお過ごしでいらっしゃいますでしょうか。
当法人の平成 26 年第 1 四半期活動内容について、下記の通りご報告いたします。

SURVEY

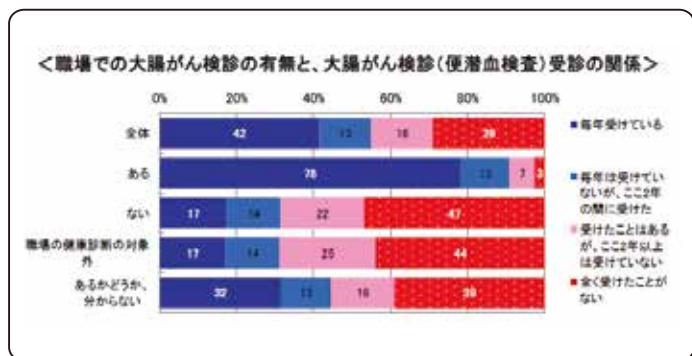
平成 26 年度 大腸がんに関する全国意識調査を実施

当法人は調査研究事業の一環として、本年 4～5 月に大腸がん検診対象世代である 40 代～60 代の全国の男女 13,994 名を対象に、大腸がん検診に関する全国意識調査（調査方法：Web アンケート）を独自で実施しました。当法人では、平成 24 年度より同様の意識調査を毎年実施しており、今回の調査で 3 回目となります。

調査集計の結果、大腸がん検診（便潜血検査）を毎年受けている」と回答した人は 36.6%となり、例年の調査結果とほぼ同様となりました。大腸がん検診（便潜血検査）で陽性となった場合に「半年以内に精密検査（大腸内視鏡検査等）を受ける」と回答した人は 70.9%となりました。

「女性のがん死亡原因の第 1 位が大腸がんである」ことの認知については、「知っていた」と回答した人が 16.9%にとどまりました。

今回の意識調査では「職場での大腸がん検診の有無と、大腸がん検診受診の関係」に関する質問を新たに追加しました。「職場の健康診断メニューに大腸がん検診がある」と回答した人の場合、78.1%が「毎年大腸がん検診を受けている」と回答しました。一方で「職場の健康診断メニューに大腸がん検診がない」と回答した人の場合、17.5%しか「毎年大腸がん検診を受けている」と回答しませんでした。



◆当法人 Web サイトに“大腸がんに関する全国意識調査集計結果報告”を掲載しています。 <http://www.bravecircle.net>

PUBLIC RELATIONS

平成 26 年度大腸がんに関する全国意識調査集計結果を ニュースリリース

6 月 4 日、「平成 26 年度大腸がんに関する全国意識調査」の集計結果につきまして、全国および 47 都道府県のメディアにニュースリリースを配信いたしました。

調査の中で特徴的だった結果をピックアップし、グラフデータと共にわかりやすく情報提供しております。既に、朝日新聞、化学工業日報、福島民報、琉球新報、等いくつかのメディアに記事として取り上げられています。

当法人のホームページに、配信した全国および 47 都道府県別の調査結果を掲載いたしております。是非ご覧ください。

<http://www.bravecircle.net/about/cat78/>

CASE STUDIES

佐賀県 「大腸がん撲滅トイレトペーパー」等を活用した大腸がん検診啓発取り組み紹介

佐賀県では大腸がん検診率向上のための取り組みを広げています。佐賀県健康福祉本部 健康増進課 がん対策推進担当 楠田様によるその活動について寄稿いただきましたのでご紹介いたします。

<佐賀県がん検診受診率向上サポーター企業に大腸がん撲滅トイレトペーパー等を利用した検診啓発を実施>

佐賀県では、平成 26 年 3 月に「佐賀県がんを生きる社会づくり条例」を制定し、働く世代のがん対策を柱に、総合的ながん対策を推進していくことを掲げました。26 年度は、条例施行にあわせて「職域大腸がん検診促進事業」を新規事業として実施しています。当該事業の開始に先立ち、400 を超える県内事業所が登録されている、佐賀県がん検診受診率向上サポーター企業に対し「大腸がん撲滅トイレトペーパー」をはじめとする啓発資材を送付して、佐賀県内で働いている方々に大腸がん検診の重要性を呼びかけました。サポーター企業の担当者からは「トイレトペーパーだから、つい見してしまう。トイレトペーパーがきっかけで、従業員同士で大腸がんの話題が出ていた。」という声もいただき、大腸がん検診の啓発、理解促進として成果があったのではと感じています。



◆県からサポーター企業に送付した、大腸がん撲滅トイレトペーパー / 大腸がん検診普及啓発ポスター / 検診全般的用小冊子

そのほかにも、同時期に県内の公共施設のトイレに「大腸がん撲滅トイレトペーパー」を設置し、啓発を行いました。

<大腸がん撲滅トイレトペーパーを佐賀県庁に設置>

佐賀県では、世界禁煙デー及び禁煙週間にあわせて、佐賀県庁舎内の全てのトイレに「大腸がん撲滅トイレトペーパー」を設置して、来庁者及び県職員等に対して、大腸がん検診の啓発を行いました。

たばこは、肺がんの罹患リスクを高めるだけでなく、大腸がんの罹患リスクも高まることや県内市町のがん検診が多く行われる時期ということもあり、「禁煙」と関連付けた大腸がん検診啓発を試みました。

この取組は来庁者や職員の間での話題に留まらず、複数の報道機関からも取り上げられ、「トイレトペーパーが大腸がん検診受診率向上を狙う県の“代弁者”となるか」、「トイレトペーパーを見て、『今まさに出た便で検診を』と呼びかけ」といった記事で、県内の多くの人に大腸がん検診の大切さを伝えることができました。

[佐賀県 健康福祉本部 健康増進課 がん対策推進担当 楠田詞也]



◆6 月 2 日 佐賀新聞にとりあげられました

平成 26 年度「大腸がんクイズラリー」資料提供

全国市区町村のがん対策部門による大腸がん検診啓発活動を支援するために、昨年 8 月より開始した「大腸がんクイズラリー」資料提供を今年度も引き続き実施しています。今年 4 月初旬に都道府県経由で市区町村へ「大腸がんクイズラリー」資料提供の案内を行い、6 月末までの 3 ヶ月間で延べ 68 都道府県・市区町村から申し込みをいただきました。

<お申し込み>

当法人Webサイト「行政向け「大腸がんクイズラリー」資料のご案内」よりお申し込みください。 <http://www.bravecircle.net>

北海道・東北エリア

北海道 [江別市、当麻町] 青森県 [大鰐町] 福島県 [福島市、鏡石町]



神奈川県 保土ヶ谷区

関東・甲信越エリア

茨城県 [茨城町] 栃木県 [大田原市、栃木市] 群馬県 [前橋市] 埼玉県 [宮代町、日高市、秩父市、皆野町] 東京都 [中央区、江戸川区、稲城市] 神奈川県 [横浜市保土ヶ谷区、横浜市瀬谷区、愛川町、大磯町] 千葉県 [酒々井町、いすみ市] 長野県 [諏訪市、南木曾町]

中部・北陸エリア

静岡県 [沼津市、下田市] 愛知県 [愛知県、犬山市、小牧市] 岐阜県 [富加町、八百津町、坂祝町、下呂市、高山市] 三重県 [亀山市]

近畿・中国エリア

京都府 [京田辺市、宇治市、亀岡市] 大阪府 [能勢町、貝塚市、四条畷市] 奈良県 [大和郡山田市、斑鳩町] 滋賀県 [彦根市、東近江市、甲賀市、米原市] 和歌山県 [和歌山県、紀美野町、みなべ町] 鳥取県 [鳥取県] 島根県 [島根県] 岡山県 [岡山市、吉備中央町、瀬戸内市] 広島県 [大竹市] 山口県 [周防大島町、長門市]



和歌山県 みなべ町

四国・九州・沖縄エリア

香川県 [丸亀市] 佐賀県 [佐賀県] 大分県 [姫島村] 宮崎県 [日向市] 鹿児島県 [知名町、串良町]

大腸がん検診・精密検査啓発メッセージを JR 原宿駅に掲示



平成 26 年 4 月 2 日～4 月 8 日までの 7 日間、東京の JR 原宿駅で当法人と公益財団法人日本交通文化協会が共同で第 42 回『原宿ファッションジョイボード文化展』を開催しました。「40 歳になったら毎年、大腸がん検診を受けましょう！」をテーマに JR 原宿駅ホーム前に並ぶ大型ボード 17 面を利用して、大腸がんの現状や検診受診についてのイラスト入りメッセージを掲示し、多くの方々に大腸がん検診や精密検査の受診を呼びかけました。

文化展の終了後から平成 26 年 9 月 30 日までの半年間は、原宿駅の外側に向けて同イラスト入りメッセージを掲示しています。

京都府連携イベント「健診は愛～元気でいてねお父さん」

日時：6 月 15 日（日）

会場：京都府 久御山町

参加者：383 名

京都府と当法人が連携した大腸がん検診啓発の一環として、父の日がん検診キャンペーンを京都府久御山町で開催しました。久御山町も協力参加し「大腸がんクイズラリー」を実施すると共に、クイズ参加者へ京都府が当法人より購入した「大腸がん撲滅トイレットペーパー」を配布し、多くの家族連れの方々に楽しく大腸がん検診受診の大切さを伝えました。



第 54 回日本消化器がん検診学会総会に出展

平成 26 年 6 月 6 日～7 日に福井市で開催された第 53 回日本消化器がん検診学会総会に当法人として展示ブースを出展しました。ブースでは、「大腸がんに関する全国意識調査結果」「大腸がんクイズラリーの取り組み」「福井県における大腸がん検診啓発活動支援」について掲載したパネル掲示や「大腸がん検診べん君」「大腸がん撲滅トイレットペーパー」「大腸がん検診普及啓発全般用小冊子」を設置することで学会へ来場した方々へ我々の活動を紹介することができました。医療従事者から一般市民へ分かり易く大腸がん検診について伝わるための支援の一つとなることを願っています。

SECRETARIAT

<定時総会のご報告>

平成 26 年 5 月 22 日（木）に当法人の定時総会を開催しました。議案につきましては「平成 25 年度の事業報告・決算報告」並びに任期満了につき「監事選任」が行われ、承認可決されました。また今年度（平成 26 年度）事業計画が報告事項として承認されました。選任されました理事・監事は以下の通りです。（任期は 2 年間）

理事長	田口晶弘				
副理事長	荒川正明				
理事	山岡正雄	飛泰志	松枝康雄	加藤由正	牧山益雄
監事	神野文夫	小澤雅之			

※理事の選任は、定款の定めにより理事会にて選任されております。

編集後記

平成 26 年度版の大腸がん検診啓発小冊子 3 種類は合わせて約 300 万部、ポスター約 2 万枚の要望を都道府県や市区町村からいただきました。平成 26 年度版「大腸がんクイズラリー」も案内当初より多数お申込みいただき、すでに活用いただいた市区町村の皆様からご好評をいただいております。今回は活動報告の紙面にて佐賀県健康増進課の大腸がん検診啓発の取り組みを紹介させていただきました。今後も同様に各地域の取り組みをご紹介しますと思います。平成 26 年度につきましても、今まで同様にご支援をお願い申し上げます。

NPO 法人ブレイブサークル運営委員会
活動報告（平成 26 年第 1 四半期）
平成 26 年（2014 年）7 月 31 日発行



「大腸がん撲滅」ロゴマークは大腸がん検診・精密検査の普及啓発活動に用いています。



NPO 法人ブレイブサークル運営委員会
事務局
〒163-0914
東京都新宿区西新宿二丁目 3-1
新宿モノリス
TEL：03-6901-4245
FAX：03-6302-0434
メール：info@bravecircle.net
Web：http://www.bravecircle.net